

令和7年度優良少年消防クラブ・指導者表彰 (フレンドシップ) の開催

消防庁地域防災室

はじめに

令和8年3月25日(水)、ニッショーホール(港区虎ノ門)において、「令和7年度優良少年消防クラブ・指導者表彰(フレンドシップ)」を開催しました。

消防庁では、クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、昭和29年度より継続して、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行っています。

今回は、第1部「表彰式」、第2部「受賞した少年消防クラブによる活動報告」、第3部「東京消防庁音楽隊による祝典演奏」という構成で開催しました。

少年消防クラブについて

少年消防クラブは、小学生から高校生までの少年少女が防火・防災について学習するための組織であり、令和7年5月1日現在、全国に3,930団体、約37万人のクラブ員、約1万2千人の指導者が活動しています。

少年消防クラブ員は、防火や防災についての知識を身近な生活の中に見出すとともに、日ごろから防火・防災に関するさまざまな訓練の実施、防火パトロールや火災予防ポスターの作成などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。

式典

第1部では、「特に優良な少年消防クラブ」11団体、「優良な少年消防クラブ指導者」25名が高橋総務副大臣から、「優良な少年消防クラブ」41団体が大沢消防庁長官から、それぞれ表彰を受けました。その後、受賞団体を代表して東京都の芝(しば)消防少年団の代表者より、元気良く「お礼のことば」が述べられました。



特に優良な少年消防クラブ

第2部では、「特に優良な少年消防クラブ」を受賞したクラブの中から、「平塚市少年消防クラブ(神奈川県)」、「八王子消防少年団(東京都)」に、日頃のクラブ活動について報告していただきました。



平塚市少年消防クラブ(神奈川県)

第3部では、「地域と奏でる防災のハーモニー」をテーマに、東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。



東京消防庁音楽隊による祝典演奏

おわりに

今回受賞された少年消防クラブをはじめ、全国の少年消防クラブの皆さんには、多くの仲間とともに日ごろの防火・防災活動にさらに励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとしての活躍が期待されています。

また、少年消防クラブの活動は、指導者の方々の熱意によって支えられており、指導者の方々には、今後とも少年消防クラブの育成・発展に御尽力いただきますようお願いいたします。

問合せ先

消防庁 国民保護・防災部防災課/地域防災室 住民防災係
 TEL: 03-5253-7561